



鍋講座 vol.41 7年目の独立映画鍋



～日本の独立映画はどう変わってきたのか、どう変わっていくのか～

出演:

映画鍋共同代表 **土屋豊** × **深田晃司**

3月6日(水) 19:00 開場 19:30～21:30

下北沢アレイホール



映画業界と独立映画鍋の歩み

映画業界

独立映画鍋

	映画業界	独立映画鍋
1993	★映画館スクリーン数が史上最低を記録。全国トータルで1,734。 ★につかつ、事実上の倒産。 ★川喜多和子死去。笠智衆死去。 ★日本初のシネマ・コンプレックス設立。	
1997	★映画観客数、史上最低1.41億人。 ★今村昌平『うなぎ』カンヌ国際映画祭パルムドール賞。北野武『HANA-BI』ベネチア国際映画祭グランプリ。河瀬直美『萌の朱雀』カンヌ国際映画祭カメラドール。	
1998	★黒澤明、木下恵介、淀川長治死去。岩波映画倒産。 ★映倫が12歳未満の児童は保護者同伴が望ましいとする新基準「PG-12」を制定。	
2000	★松竹大船撮影所閉鎖。 ★青山真治『EUREKA』カンヌ国際映画祭国際批評家連盟賞。	
2001	★相米慎二死去。	
2002	★映画館スクリーン数、シネコンが通常映画館を初めて追い抜かす。（シネコン1,396 通常映画館1,239） ★公開本数は洋画邦画合わせて約600本。 ★日本映画と外国映画の興行収入の比率は27.1%と72.9%、日本映画が史上最低のシェアに。 ★宮崎駿『千と千尋の神隠し』ベルリン国際映画祭金熊賞。	
2003	文化庁「映画振興のための懇談会」を経て、提言「これからの日本映画の振興について 日本映画の再生のために」が発表される。	
2004	★是枝裕和『誰も知らない』カンヌ国際映画祭主演男優賞。	
2005	★諏訪敦彦『不完全な二人』ロカルノ国際映画祭審査員特別賞、国際芸術映画評論連盟賞。	

	映画業界	独立映画鍋
2006	★全国映画館スクリーン数が3,000を超え3,062に。 ★邦画のシェアが21年ぶりに洋画を上回る。 ★文化庁「ndjc：若手映画作家育成プロジェクト」がスタート。 ★今村昌平死去。	
2007	★河瀬直美『殯(もがり)の森』カンヌ国際映画祭グランプリ受賞。	
2008	★市川崑死去。 ★ndjc 脚本指導を組み込む。	
2010	★深田晃司『歓待』が東京国際映画祭「日本映画ある視点」部門作品賞。	
2011	★富田克也『サウダーヂ』、熱狂を呼ぶ。 ★日活創立100周年。	■ <u>2/28 「こまばアゴラ映画祭」で座談会「映画とお金を考える」</u> （ゲスト：入江悠（映画監督）／七里圭（映画監督）／田中誠一（配給・宣伝）／平澤竹識（「映画芸術」編集部）／藤井光（美術家・映像ディレクター）／本広克行（映画監督） 他） <u>深田談</u>：「小劇場で活躍している人たちは、20年前からどうやって黒字にはなれない、儲からない分野だから、じゃあどうやって自分たちはお金を使っていくか、引っ張ってくるか、そういったことを考えながら活動してきたでしょう。どっか映画の人たちはその意識が弱い。劇団は組織として活動を継続させる最低限のサイクルが必要になるんです。中小企業みたいな感じなんですよ。映画の人たちは集まって解散していくし、そのときとりあえず映画が撮ればいいやっていう、自分の長期的な活動として映画作りを継続させていく意識が、もしかしたらちょっと弱いのかも知れない。それが瑣末なところでの金銭感覚にも繋がっているのかもしれない。」

映画業界

独立映画鍋

2012

★若松孝二、テオ・アンゲロプロス死去。

★『かぞくのくに』（ヤン・ヨンヒ監督）キネ旬一位に。

★浅草シネマ、浅草世界館が閉館。

★土屋豊『タリウム少女の毒殺日記』が東京国際映画祭「日本映画ある視点」部門作品賞。

■ NYのクラウドファンディング事情を知るタハラレイコさんを迎えたイベントを有志で開催する

■ 6/12 設立総会

■ [7/23 キックオフイベント@渋谷キノハウス](#)

■ 11/19 東京都からNPO法人の認証

■ 11/30 「特定非営利活動法人 独立映画鍋」 設立

■ コンテンツパートナーとしてMotion Galleryと提携し、クラウドファンディングによる資金集めをサポート、[6つのプロジェクト](#)が目標達成する。

映画製作の資金を目的にした企画、この年の作品はすべて完成・公開された。

■ [鍋講座を4回開催](#)

テーマは：クラウドファンディング、世界の独立映画事情、配給宣伝、法律相談

映画業界

独立映画鍋

2013

- ★公開本数、史上初の1,000本越え！（洋画邦画合わせ1,117）
- ★邦画一位『風立ちぬ』（東宝）が120億円を超える特大ヒット。
- ★大島渚死去。
- ★銀座シネパトス、銀座テアトル閉館。

2013年5月で会員数49名

- 公式サイト上の「役立つ情報」に新規情報を9つ追加、更新。その後も鍋講座の資料等を活用する
- 太田信吾監督（会員）の長編映画『解放区』の、シネアスト・オーガニゼーション大阪からの製作助成金を巡る一連の問題について、団体としてサポート・介入
- [クラウドファンディング8企画](#)
 - ・坂上香監督の『[トークバック 女たちのシアター](#)』の制作費&宣伝費プロジェクトは103人、3,302,500円を獲得！
 - ・一方で、全く活動せず、サポーター1人、5,000円という企画も
- [鍋講座を9回開催](#)
 - ・国際映画祭、国際コミュニケーション、世界の映画行政などの新しいテーマも
 - ・[第26回東京国際映画祭と連携イベント「クラウドファンディングリアル！vol.1」](#)（10/21開催）インターネット中継し、初めて動画記録を公開する。

映画業界

独立映画鍋

2014

★新橋文化閉館。

★鈴木則文、フィリップ・シーモア・ホフマン(46才!) 死去。

★韓国でセウォル号沈没。ドキュメンタリー『ダイビング・ベル セウォル号の真実』が制作される。(日本公開は2016年)

2014年6月で会員107名

- キノトライブ2014連携企画「クラウドファンディングリアル! vol.2」(1/27 オーディトリウム渋谷)

■ クラウドファンディング9企画

- ・小西未来監督『KAMPAI』制作支援プロジェクトは159人、3,448,000円で目標金額達成。
- ・目標達成できない企画や、いつまでたっても完成せずリターンが守れない企画も出てくる。
- ・中村真夕監督『ナオトひとりっきり』劇場公開支援は125人、2,175,778円を獲得。Motion Galleryが提携している米国indiegogoサイトでもクラウドファンディングを成功。

- 「映画上映者の国際交流! 日本・インドネシア編」ドキュメンタリー・ドリームセンター、独立映画鍋、KOLEKTIF共催、助成: アーツカウンシル東京、国際交流基金。11/19~24、インドネシアから日本へ、神戸・大阪・名古屋・東京で6日間のイベント。参加者156人。12/6~10、日本からインドネシアへ、映画祭・映画学校・ミニシアターで映画を上映、持続可能な映画上映をテーマに国際交流。参加者は480人。

■ 鍋講座を9回開催

文化庁からゲストを招いて日本の映画行政と助成制度について開催。
東京国際映画祭と提携した映画祭会場でも「インディペンデントにとっての新しい出口戦略」トークイベント

■ 「鍋オールスターズ」開催

2014年5月11日(日) 15:00~17:10@下北沢アレイホール
独立映画鍋会員数100名記念。当日の鍋オールスターズ参加者は、途中参加や交流会からの参加者を含めて40名。[レポート](#)

	映画業界	独立映画鍋
2015	★濱口竜介『ハッピーアワー』ロカルノ映画祭最優秀女優賞。 ★同じくワークショップの映画「恋人たち」（橋口亮輔監督）キネ旬第一位に。 ★邦画映画業界の二極化進む。 ★興収ベスト10のうち9本を東宝が占める。1位は『映画 妖怪ウォッチ 誕生の秘密だニャン!』	2015年5月で会員数125名 ■ 2014年度のCFプロジェクト「レイシスト・カウンター」配給宣伝費用、字幕作成費用支援について、支援者に対する特典の送付等が完了していない問題を受け、プロジェクト管理の徹底を呼びかけた。 ■ クラウドファンディング3企画 ■ 鍋講座を9回開催 ・国際展開を目指す映画製作者のための「独立映画を世界に売り込むためには?!」「めざせカンヌ?!国際映画祭への窓口」など ・「俳優の危機管理」は俳優向けが新しい切り口 ・満員で会場整理が大変になってくる ■ 東京国際映画祭期間中に国際交流パーティ

映画業界

独立映画鍋

2016

- ★映画観客数、1970年代以来の1.8億人を越える。
- ★『君の名は。』興収200億円突破の大ヒット。
- ★J.リヴェット、A.キアロスタミ死去。
- ★深田晃司『淵に立つ』カンヌ「ある視点」部門審査員賞！
- ★渋谷シネマライズ閉館。

2016年7月で会員数149名

■ クラウドファンディング8企画

- ・300万円規模のファンディング達成は稀でなくなってきた。
- ・チラシやイベントなどを活用したキャンペーン『プリズン・サークル』が大成功（坂上香監督、276人、7,013,500円）。
- ・『ビハインド・ザ・コーヴ』（八木景子監督、449人、10,277,779円）

■ 鍋講座を6回開催

映画館や興行以外の上映の場について考える会が
海外とスカイプ中継の講座も
「淵に立つ」カンヌ受賞を受けて、ユーロライブでイベント開催

- 5月 全会員向けにアンケート調査「入会理由、何を期待しているか、あなたは何かをする？」

■ 「独立映画鍋メンバー全体会」

2016年7月16日（土）15：00～18：00 @下北沢アレイホール
5年目を記念しての全体会。メンバー数も149名に。[レポート](#)

- 東京国際映画祭期間中に国際交流パーティ

	映画業界	独立映画鍋
2017	★公開本数、史上最多1,187本。 (邦画594本・洋画593本) ★Netflix映画は「映画」なの？ 議論が巻き起こる。 ★ハリウッドにも#Me Too 運動が広がる。	2017年6月で会員数175名 ■ クラウドファンディング6企画 ・演劇界から映画を作るという企画が出てきた ■ 鍋講座3回とTIFF、東京フィルメックスとの連携企画 「映画業界本音ガイダンス」で学生や若者が大勢参加、入会する 脚本家3名が並んだ講座は史上もっとも多い入場者数で入場制限する ■ 10月、日本のインディーズ代表団としてプサン国際映画祭 Platform Busan に参加

映画業界

独立映画鍋

2018

- ★公開本数、史上最多更新1,192本。
(邦画613本・洋画579本)
- ★全国映画館スクリーン数が3,561に。
(シネコン3,150、通常映画館411)
- ★TOHOシネマズ日比谷オープン。
- ★映画観客数 1.69億人。
- ★『カメラを止めるな』が大ヒット。
- ★『万引き家族』がカンヌ映画祭でパルムドール最高賞を受賞。
- ★アップリンク吉祥寺オープン。

2018年6月で会員数232人

■ クラウドファンディング6企画

2回目、3回目のファンディングに挑戦する人たち

■ 鍋講座5回とTIFF、東京フィルメックスとの連携企画

立命館大学、大阪アジア映画祭と東京の外でイベント

文化庁から担当官が登壇し文化助成を考える講座が画期的

- 9/1 会員が集い討議するグランドデザイン会議を開催

	映画業界	独立映画鍋
2019	★<u>日仏映画協力協定が結ばれる。</u> <u>フランスと日本合作協定へ前進か!?</u>	2019年2月で会員数240人 ■ 3/6 鍋講座「7年目の独立映画鍋～日本の独立映画はどう変わってきたのか、どう変わって行くのか～」開催。新しくミッション・ステートメントを発表か!?

鍋講座 vol.41 7年目の独立映画鍋



～日本の独立映画はどう変わってきたのか、どう変わっていくのか～

出演:

映画鍋共同代表 **土屋豊** × **深田晃司**

3月6日(水) 19:00 開場 19:30～21:30

下北沢アレイホール



独立映画鍋のクラウドファンディング・プロジェクト一覧

独立映画鍋のクラウドファンディングキュレーターページ | MotionGallery

MotionGallery について

プロジェクトを探す

プロジェクトを始める



MOTION GALLERY

クラウドファンディング・プラットフォーム

ログイン

新規登録

Discover



独立映画鍋

Independent Cinema Guild

ツイート

シェア

クラウドファンディング, 独立映画鍋, 映画

鍋講座 vol.41 7年目の独立映画鍋



～日本の独立映画はどう変わってきたのか、どう変わっていくのか～

出演:

映画鍋共同代表 **土屋豊** × **深田晃司**

3月6日(水) 19:00 開場 19:30～21:30

下北沢アレイホール



鍋講座とイベント一覧



鍋講座 vol.41 7年目の独立映画鍋



～日本の独立映画はどう変わってきたのか、どう変わっていくのか～

出演:

映画鍋共同代表 **土屋豊** × **深田晃司**

3月6日(水) 19:00 開場 19:30～21:30

下北沢アレイホール



ミッションステートメント作成【暫定】の報告

キャッチコピー

多様な映画と社会をつなぐプラットフォーム

前文

NPO法人独立映画鍋は、映画をつくる人、みせる人、みる人、映画文化を愛するすべての人に開かれたネットワークです。

GOAL

**映画を通じて、全ての人が世界の多様性に
触れられる民主的な社会を目指します。**

MISSIONS

- 1. 多様な映画の公共的な価値を、社会に伝えます。**
- 2. 映画人・行政・社会の橋渡しを目指します。**
- 3. 独立映画の持続可能な環境を整え、映画文化の多様性を支えます。**

鍋講座 vol.41 7年目の独立映画鍋



～日本の独立映画はどう変わってきたのか、どう変わっていくのか～

出演:

映画鍋共同代表 **土屋豊** × **深田晃司**

3月6日(水) 19:00 開場 19:30～21:30

下北沢アレイホール



TO BE CONTINUED